

自己評価結果公表

学校法人大阪聖マリア学園
認 定 こ ど も 園
藤井寺カトリック幼稚園

1. 本園の教育目標

キリスト教的人間観に基づき、乳幼児の個性を尊重し、適当な環境を与えて、心身共に健康で調和の取れた発達を助長する。

2. 2023年度、重点的に取り組んだ目標・計画

昨年度からの課題を踏まえ、教職員間の連携と、保育を必要とする子どもたちへの十分な配慮に力を注ぐ。環境においては発達段階にあった教具、教材を準備し子どもたちが興味を膨らませるように心がける。

新しい環境だからこそできる挑戦をしていく。

変えられるもの、変えられないものを見極め、職員が一致協力して、園児のためにより良い保育を目指し、保護者の皆さんにも安心してもらえる園づくりを行う。

3. 評価目標の達成及び取組状況

課 題	具体的な取り組み方法
教職員の 資質向上	・子どもたちへのより良い保育のために個々の職員の質の向上は不可欠である。皆が研修に参加できるよう時間の工夫をする。 ・年間を通して宗教の研修を受け、ミッションスクールの使命を共有する。
教育内容を 深める	・支援が必要な園児が増えている。幼稚園に通園することで安心するのではなく、臨床心理士の相談会や療育先との連絡を密にし、個々の成長を見守る。 ・行事や日常の「例年通りに」に満足せず、新しいものを取り入れる努力をし、園児も職員も楽しむことを目指した。
環境整備	・階段の手すりが低いため危険防止策を設置する。 ・災害時の備品について対策をとる。 ・レーザーキッズの導入で、緊急な連絡などを行うことができています。 ・子どもたちの発達の連続性を踏まえたうえで、一人ひとりに合わせた環境設定を考慮し、子ども主体で、子ども自身が自ら考え、選び、活動できるよう室内・園庭の環境構成について、話し合い実践へとつなげている。
保護者・ 地域との連携・ 情報発信	・親子サロン・土曜日の園庭開放の開催を市の広報誌などで周知させたことで、少しずつ参加者も増えている。 ・レーザーキッズ・HPの更新の回数を増やし、日々の情報が伝達できた。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

修道院が撤退され、シスター方が一人もいられなくなり人的配置も随分変化があったが、古くから在籍する職員も多く、幼稚園の運営自体は問題なく行われた。

古き時代の良いことを残しつつも、新しいことにもチャレンジしていく年となった。

保護者アンケートでは、高評価をいただきそのことを励みに次年度に繋げていきたい。「特色ある教育、保育」については評価が若干低かったので、保育内容を見直しカトリック園であることや一人ひとりの子どもたちを大切に保育していることを可視化することや、啓蒙できる発信を心がけたいと思う。

また、少子化が進む藤井寺の地で、園児獲得をするために益々特徴ある保育を志したいと感じる。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
教職員の 資質向上	・保育の中に「起・承・転・結」を取り入れ、子どもたちが「やりたい」「もっと続けたい」と思える保育を展開する。 ・職員の資質向上のため園内園外の研修に積極的に参加する。 ・モンテッソーリ教育の理解を深める。 ・教職員一人一人が、子ども・保護者・同僚に対して愛の実践を行う。
教育内容を 深める	・自由選択活動の副教材を年齢、発達に沿ったものを準備する。 ・本のもの触れる機会を多く持つ。
環境設定・整備	・園舎3階を有効化する。 親子サロン、クッキング仕様に部屋をリフォーム 会議室仕様に部屋をリフォーム ・支援が必要な子どもたちが自由に教材、教具に触れることができる部屋を設置する。
保護者・ 地域との連携・ 情報発信	・認可外2歳児クラスを充実させる。 ・保育の可視化に努める。 ・地域の方にも参加していただけるコンサートなどを企画する。 ・土曜日に親子で参加できるイベントを計画する。 ・校区の小学校、中学校との連携を深める。

● 2024年度、重点的に取り組む目標・計画

キリスト教人間観の根底にあるように、一人ひとりの個性を大切に、子どもたちが自主自律に向かうことができるよう導きたい。

年主題：～ さあ 漕ぎ出そう 奏でよう ～

- ・神さまと いつも一緒・・・安心してうごきます
- ・友だちと協力して・・・考えてつくりだす
- ・チャレンジ・・・挑戦する気持ちを育む

コロナ感染症も気にせず本来の保育が繰り広げられていくなかで、新しいことにも挑戦して漕ぎ出したい。また、友だちの思いや言葉を聞きながら、一緒に奏でて良い経験ができるよう保育を繰り広げたい。

● 2024年度の評価項目

- ・教職員の資質向上 ・教育内容を深める ・子どもが一人で生活できるための環境設定
- ・保護者、地域との連携、 情報発信

6. 学校関係者の評価

シスター方がいらっしゃらなくなって、幼稚園が変わってしまうのではないかと心配しましたが、

新しいことにもどんどん取り組んでいただき感謝しかありません。

今まで幼稚園の中が見えてこなかったけれど、レーザーキッズで配信される子どもたちの保育の様子をととても楽しみにしています。

ピアノコンサートなど地域の方にもお誘いされて開かれた幼稚園を感じます。

今後も子どもたちのためにより良い保育を目指していただくことを望みます。